

令和3年度 年間授業計画

都立田無工業高等学校

教科・科目	工業 製図			単位数	2								
対象学年・組	2学年機械科	教科担任	MA:畠 MB:畠										
教科書 ・ 副教材	機械製図・実教出版												
1. 目標													
<ul style="list-style-type: none"> ・図面を正しく、明瞭に、迅速に書けるようにする。 ・簡単な機械、器具のスケッチや設計製図ができるようにする。 ・総合的な製図能力を養う。 													
2. 学習内容と学習上の留意点													
学期	月	単 元	学習の内容・留意点		予定時数								
1 学 期	4	製作図のあらまし	図面の様式、表題欄、部品欄の確認 製作図のかき方の確認		4								
	5	機械要素の製図	支持台 第三角法、寸法線記入の理解と確認		8								
	6	機械要素の製図	軸受ふた 断面図、ハッチングの説明と確認		8								
	7	機械要素の製図	やり型片口スパナ 図面の見方と径の異なるR部分のつなげ方について		4								
1学期授業時数計				24									
2 学 期	9	機械要素の製図	ボルト・ナット 略画法の書き方とボルト等の表の見方		8								
	10	機械要素の製図	豆ジャッキ(スケッチ) スケッチからの製作図の書き方		8								
	11	機械要素の製図	フランジ形たわみ軸継手 A2で書くときのバランス、手順について		8								
	12	機械要素の製図	フランジ形たわみ軸継手 A2で書くときのバランス、手順について		6								
2学期授業時数計				30									
3 学 期	1	機械要素の製図	平歯車 平歯車の各標準寸法値の計算と製作図の書き方について		6								
	2	機械要素の製図	すぐばかさ歯車 すぐばかさ歯車の各標準寸法値の計算と製作図の書き方		8								
	3	機械要素の製図	すぐばかさ歯車 すぐばかさ歯車の各標準寸法値の計算と製作図の書き方		2								
3学期授業時数計				16									
年間授業時数合計				70									
3. 評価の観点・方法													
①すべての課題を期限までに完成させ提出すること(1課題でも未提出の場合は原則「不合格」とする) ②一つひとつの課題について、正確、迅速、明瞭という三つの観点から評価し点数化する 60% ③平常点(授業取り組み姿勢・授業態度、課題の提出状況) 40% 上記①②③を総合的に判断し5段階評価する。													
注1. 本校の機械製図の課題は、製図技能の基本要素を重複しないように設定しているため課題を1つでも完成しなければ学習指導要領にある「機械に関する知識」を正確に習得できないため。													